



Vol.148

2021年12月号

やらぎあ

9月7日(火)から26日(日)までの間で8日間、 茅野市災害ボランティアセンターを開設しました。



9月5日(日)に発生した茅野市宮川の土石流災害により被災されたすべての皆様へ心よりお見舞い申し上げます。

また、災害ボランティア活動に多くの市民の皆様に参加いただき誠にありがとうございます。

これまで駆けつけてくださいましたボランティアの皆様のおかげで運営することができました。本当にありがとうございました！

8日間で対応したニーズ件数	77件
活動したボランティア数	520名



茅野市災害ボランティアセンターは、9月27日(月)から「茅野市社協ボランティアまちづくりセンター」に移行し、引き続き、被災した方からの日常における様々な困りごとのご相談に対応しています。今後「茅野市社協ボランティアまちづくりセンター」は、被災者支援はもとより、「地域におけるボランティアまちづくり活動の推進」に取り組んでいきます。

被災された皆様が一日も早く元の生活に戻ることができるよう支援を続けてまいります。

今後とも、御支援・御協力をよろしくお願い致します。



九月六日の朝、前日の大雨により高部区で土石流災害のニュース。私は法務で下馬沢川沿いの道路を通って、静香苑に行く機会がありますので、甚大な被害に驚く。

九月八日、十日、十一日に少しでもお手伝いできないかと、「茅野市災害ボランティアセンター」の活動に参加。

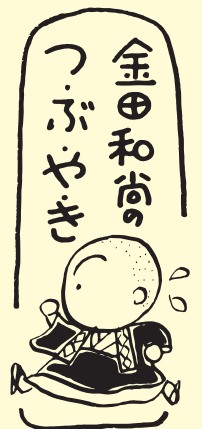
市内の中高生から七十代までの男女が参加し、同じ場所でも床下の泥だし作業。スコップで泥をバケツに入れ、バケツリレーで一輪車へ乗せて泥置き場へ運ぶという流れ作業。「大きいバケツは重いよ」「よいしょ」「お願いします」「はーん」「一輪車をいっばいにするの大変だよ」「大丈夫」などと声を掛け合いながら、汗と泥にまみれながら連携して作業。

被災された方の親族や友人、会社の同僚の方々も、土砂の取り除きに汗だくで作業されておられました。

復旧活動に参加されたみなさんが、他人ごとではなく自分の家が災害にあったかのように、懸命に作業をされている姿は、まさにお互いさまの支えあい、助け合い、人と人との絆を感じました。

誰もが住み慣れた地域で家で安心して暮らし続けることが願いであります。

被災されたみなさんが、この苦境を乗り越えられまして、一日でも早く元の生活に戻れるといいですね。



みんなで楽しむために みんなで学び みんなで考える

感染予防 *Play!*

新型コロナウイルスが流行して数年…。気軽に集まったり、お茶をしながらおしゃべりしたりができなくなり、それが当たり前になってきてしまっています。

あの頃、ワイワイガヤガヤやっていたサロンや、地域の集まりを思い出してください。

楽しかったあの頃に少しでも戻すためには…と考えても何をどう対策したらいいか迷う方も多いはず！！

そんなときは、ゲーム感覚で感染予防について学び、みんなで一緒に対策を考えてみませんか？

あなたはこの写真をみて、
どのような感染予防対策を考えますか？

～コロナ禍前：玉川地区お花見昼食会～



例えば…

マスク着用・
手指消毒・
換気

対面にならない
ような座席位置
や、パネル設置

食事はせず
にお持ち帰り
できる内容へ
変更

集まる人数に
よっては、
2部制に変更

1テーブル
の人数を
減らす

子どもたち
との交流内容
の検討

など

感染予防 *Play!* ってなに？

NPO法人のそと+のそとが開発した感染
予防を学ぶプログラム。
人が集う場を運営する方々が、ガイドラ
イン等も参考にしながら「自らが運営する
場の適切な感染予防を構想する力」を養う
ことを目的に開発されたプログラム。
ゲームの体験を通じて、新型コロナウイ
ルスの理解と対策を学び、今後の使用場面
のイメージを共有。仲間とテーブルを囲ん
で感染予防対策について知恵を出し合い、
実行へと移していく。

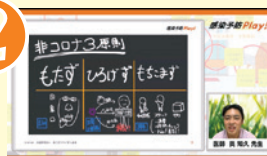
正しい知識を学び 安心して活動するために…

1



身近なスーパーマーケットを題材に「もし、あなたが店長だったらどこに気を付けて、どんな対策をしたらいいか」考え感染予防対策を学び、深めます。

2



奥 知久医師（元諏訪中央病院）の動画を見ながら、正しい感染予防について学びます。

3



開催を検討する事業のこれまでの写真等を見ながら、どんな感染リスクがあるのか、どんな感染予防対策をとる必要があるのか考え、実行に移していきます。

各地区で感染予防play!が 広がってきています☆

玉川地区では、地区社協正副会長会議・防災会議・区長会等でそれぞれの事業について学びました。中大塩地区では、地区社協役員でふれあい広場に向けての検討に合わせて学びました。

参加者からは、「一人では考えつかなかったことが複数人で話しあうことで気づきがあった」「ゲーム感覚で、大切なことを学べたので、多くの人にも知ってもらいたい」「感染予防策をきちんと学び、新たにやった方がいい対策に気づけた」「今までやってきた対策は間違いではなかった」等の感想ができました。



★大切なこと★

- ✓「非コロナ3原則」のポイントを押さえる
1 持たず 2 広げず 3 持ち込まず
- ✓正しい感染予防の知識を学ぶこと
- ✓みんなと一緒に考え、話し、
共有したこと・時間・場を今後活かすこと

新型コロナウイルス感染レベルが上がったり、下がったりを繰り返し、先が見えない状況が続いていますが、早く安心して事業や行事ができるようになるといいですね！

再開するまでに、まずは「感染予防play!」で対策を考えて、“そのとき”がきたら実行できるようにしてみませんか？

「感染予防play!」は1～2時間のプログラムですが、40分のミニ版もありますので、開催ご希望の方はお気軽に、お近くの各地区コミュニティセンターまたは、各地区担当の地域福祉活動推進係（CSW）にお声がけください！

動画開催

第58回茅野市社会福祉大会 ～「ともに生きる豊かな地域社会」の実現を目指して～

茅野市社会福祉協議会では、毎年「誰もが心豊かに安心して暮らせる支え合いのまちづくり」を目指し、社会福祉大会を開催しています。

昨年度来新型コロナウイルスの影響で、人と人との“つながり”がこれまでどおりいかない状況ではありますが、地域のみなさんと共に少しずつ工夫をしながら、支え合いの形を模索しています。今回は、改めて「茅野市社協」を知っていただき、地域福祉の更なる推進につながることを願い、茅野市社協の取組を紹介いたします。昨年度に引き続き動画での開催となりますので、ぜひご覧ください。

【主な内容】

- 社会福祉貢献者のご紹介
- 今井会長へのインタビュー
(仮)「ともに生きる豊かな地域社会」の実現を目指して
- 茅野市社協の取組のご紹介
コミュニティソーシャルワーカー、シャララほっとサービス、移送サービス、塩壺の湯デイサービス



今井 敦
茅野市社協会長



塩壺の湯デイサービス
でストレッチをしている様子

【放映期間・放映方法】

- ビーナチャンネルでの放送
12月1日(水)～12月15日(水)
(放送時間は新聞又はホームページでお知らせします。)
- ビーナネットChinoでの配信
12月1日(水)～
(<http://www.venusnet-chino.jp/>)



茅野市西部デイサービスセンター 介護職員募集!

和やかなデイサービスで一緒に働きませんか?

- 時給職員 9:00～16:00 (応相談)
 資格 介護職員初任者研修修了者以上
 時給 1,007円+処遇改善手当
 ・土日休み(祝日は、営業のため出勤あり)。
 ・働ける時間は柔軟に対応します。

問い合わせ先

茅野市宮川3975
 西部保健福祉サービスセンター内
 TEL: 82-6161 担当 波間(はま)



ご寄付ありがとうございました

令和3年4月1日～令和3年9月30日まで

(順不同、敬称は省略させていただきます)

【寄贈】

清水 由里子	清拭布・タオル等	4kg
山田 二男	おむつ・バット	25袋
両角 美代子	南瓜	12kg
中西 朋子	おむつ	1袋

野村ユニソン株式会社

食料品 19品目

【寄付金】

有限会社シャレンド 代表取締役 堀井健太 144,144円
 有限会社みはる 代表取締役 鈴木美香 50,000円

みなさんからいただいたご寄付は、社協運営事業、ボランティア活動の支援等にも使われています。

※この他にも匿名で多くの物品やご寄付をいただいております。

読者の声

- コロナ禍の中行われたオリンピックで素晴らしい成果に感動しました。赤い羽根共同募金の茅野市版に写真が載っていました。体を動かすきっかけを作っていただきありがとうございます。(中大塩 男性)
- だいぶ日の出も遅くなってきました。朝も涼しくなってきました。ウォーキングも楽です。(宮川 70代 男性)
- 仲秋の名月「満月」をながめながら世界中の人が同じ月をみているのかな～と思いつつ、コロナの終息、世界が平和であることを願いました。(玉川 60代 女性)

社協広報紙 **やらざあ** Vol.148

2021年12月号

発行/社会福祉法人 茅野市社会福祉協議会

編集/やらざあ編集委員会

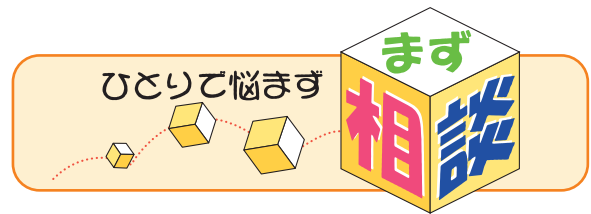
〒391-0002

茅野市塚原2-5-45 茅野市ひと・まちプラザ2階

TEL (0266) 73-4431 FAX (0266) 73-8030

URL: <https://sharara.or.jp>

E-mail: support@sharara.or.jp



人生には様々な悩みがあります。

「誰にも相談できない」

「どこに相談したらよいかわからない」

そんなときは、まず社協にお電話ください。

すべての相談会場は

社協相談室(茅野市ひと・まちプラザ2階)になります。

☎73-4431

心配ごと相談

どんなことでもご相談ください。

毎週金曜日 午前9時～正午

相談員: 社協職員

結婚相談

結婚を望まれる方の相談

毎月第1・3土曜日 午後1時～午後4時

毎月第2・4金曜日 午後6時30分～午後8時30分

相談員: 結婚相談員

司法書士の法律相談(予約制)

身近な法律に関する相談

毎月第2水曜日 午後3時～午後5時

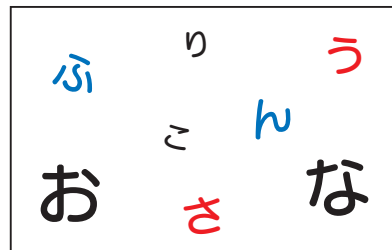
相談員: 司法書士



今回のクイズ

脳トレ

【?】に入る言葉はなんでしょう?



青…布団
 赤…砂糖
 小さい…小鳥
 大きい…?

応募要領

クイズの答え、住所、氏名、年齢(年代)、電話番号に社協へのご意見、ご要望、やらざあ感想、つばやきなど一言添えて社協(やらざあ編集委員会)までお送りください。ハガキや封書その他、ホームページのお問い合わせフォームからも応募できます。今回は、クリスマスプレゼントとして正解者の中から抽選で5名の方に図書カードを差し上げます。

応募締め切り 令和3年12月10日(金)

前回のクイズの答え 27個

当選者

佐藤和夫さん(中大塩) 五味和美さん(ちの)
 神津悠子さん(玉川)

当選された方には図書カードをお送りいたします。

ご応募ありがとうございました。



社協広報紙 **やらざあ** の発行にはみなさんの社協会費と共同募金が使われています。